

文字が多く大変恐縮です。

道標ない旅269

平成30年11月21日(学校評価特集号)

“269”とは南郷中の全校生徒数です

校長 益田 孝彦 875-9494

◆◆ 学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。 ◆◆ 【職員アンケート結果】

平成30(2018)年度 職員による自己評価アンケート11月結果

回答は、各設問に対し、A:良くてはまる、B:ややあてはまる、C:どちらでもない、D:あまりあてはまらない、E:あてはまらない、F:不明(判断ができない場合)として評価の欄にご記入下さい。最後に気づきのことがあったらご記入下さい。

		重心値比較			11月5段階評価						
		重心値11月	AVF5月	差	5	4	3	2	1	F	
新しい時代に必要 な資質・能力を 育む学校	問1	自分は、やる気の出る授業に日々努めていますか。	4.62	4.59	0.03	13	8	0	0	0	1
	問2	自分は、生徒に分かりやすい授業を行おうと、常に考えている。	4.76	4.91	-0.15	16	5	0	0	0	1
	問3	自分は、生徒が、授業内容を理解して、学力をつけていると思う。	4.00	4.10	-0.10	4	13	4	0	0	1
	問4	自分は、学習指導の工夫・改善に努めている。	4.50	4.48	0.02	10	10	0	0	0	2
	問5	自分は、授業等を通して、伝え合う力を育成するよう意識している。	4.35	4.33	0.02	9	9	2	0	0	2
	問6	自分は、「主体的・対話的で深い学び」となる学び方を生徒が身に付けられるように努めていると思う。	4.25	4.10	0.15	6	13	1	0	0	2
	問7	自分は、前年度よりも、より一人でも多くの生徒が意欲的に授業に取り組めるように努めている。	4.37	4.22	0.15	9	8	2	0	0	3
	問8	自分は、生徒への接し方や態度・言葉遣いについて考えながら授業・生活面等を進めている。	4.57	4.45	0.12	14	5	2	0	0	1
	問9	自分は、幅広い学習資料、学習資源や情報機器を取り入れた授業にも取り組むように努めている。	4.00	3.50	0.50	8	7	5	0	1	1
	問10	学校は、「特別な教科 道徳」の時間の定着を目指し努力している。	3.39	3.29	0.09	3	3	10	2	0	5
	問11	学校は、家庭と連携を図りながら、生徒の学習習慣の確立に努めている。	4.05	3.69	0.37	5	11	2	1	0	4
豊かな心を育み、 信頼でつながった 学校	問12	自分は、生徒に思いやりや優しい心が育つように指導している。	4.57	4.50	0.07	12	9	0	0	0	2
	問13	自分は、生徒が清掃活動にしっかりと取り組めるように指導・監督している。	4.35	4.25	0.10	10	7	3	0	0	2
	問14	自分は、生徒の問題行動について、現象面だけの判断ではなく、生徒に添いながら指導している。	4.71	4.45	0.26	15	6	0	0	0	2
	問15	自分は、生徒が相談しやすい雰囲気や心掛けをしている。また、生徒一人ひとりの観察を注意深く行って、声かけもしている。	4.57	4.45	0.12	12	9	0	0	0	2
	問16	自分は、信頼を通して、相談しやすい教師となるよう努めている	4.48	4.48	-0.00	11	9	1	0	0	2
	問17	自分は、「自立」と「共生」を心にとめて成長していく生徒を、育てていけるように努めている。	4.40	3.90	0.50	10	8	2	0	0	3
	問18	学校は、教職員が一人で悩まないで済む、サポートのある学校体制だと思う。	3.18	3.00	0.18	6	2	7	4	3	1
	問19	学校は、授業・学級経営を通し、生徒や保護者と信頼関係を築けている	3.86	3.50	0.36	3	13	4	1	0	2
	問20	学校は、生徒が悩みなどを相談しやすい体制が整っている	3.62	3.17	0.45	2	11	6	2	0	2
	地域を愛し、 地域から愛される 学校	問21	自分は、学校全体に活気があると思う。	3.96	4.08	-0.13	8	7	7	1	0
問22		学校は、生徒にとって学校行事が意義のあるものになるよう努めている。	4.57	4.50	0.07	13	10	0	0	0	0
問23		学校は、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進している。	4.33	3.94	0.39	9	10	2	0	0	2
問24		学校は、地域教育力・地域資源を授業等に積極的に活用している。	3.81	3.78	0.03	6	8	5	1	1	2
問25		学校は、FGC活動等をおして、地域と連携して教育活動に取り組んでいる。	4.43	4.38	0.05	11	8	2	0	0	2
問26		学校は、FGC活動を通して、生徒の栗山町への愛着心を培わせる。	4.11	3.80	0.31	6	9	4	0	0	4
問27		学校安全に関し、学校は、保護者・地域と連携し、協力・支援体制を築いている。	3.90	3.63	0.27	5	10	5	1	0	2
問28		学校は、職員全員が「チーム南郷」となって教育活動に取り組んでいると思う。	2.89	3.05	-0.15	3	1	9	3	3	4
いじめ	問29	学校は、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいると思う。	4.20	3.84	0.36	8	8	4	0	0	3
	問30	学校は、いじめの再発を防止するための取り組みに努めていると思う。(該当事案がなければFで回答ください。)	3.93	3.83	0.10	2	9	3	0	0	8
自分自身の 分析	問31	自分は、まわりの生徒や職員の様子に気を配ることができている。	4.27	4.04	0.23	7	14	1	0	0	1
	問32	自分は、学校教育目標を意識しながら、日常の教育活動に当たっている。	3.55	3.45	0.09	3	10	6	2	1	1
	問33	自分は、日頃から家庭と連絡を取り合い、家庭と生徒の情報を共有している。	4.15	4.06	0.09	8	9	2	0	1	3
	問34	自分は、生徒の小さな変化に気付いたとき、速やかに管理職を含む教職員間で情報共有出来ている。	4.33	4.20	0.13	10	8	3	0	0	1
	問35	自分は、会議・研修の結果等を、その後の教育活動や学校運営等に生かしている。	3.81	3.76	0.05	5	8	7	1	0	1
	問36	自分は、授業で手応えを感じている。	3.80	3.91	-0.11	3	10	7	0	0	2
	問37	自分は、部活・委員会活動で手応えを感じている。	3.90	3.74	0.16	4	10	6	0	0	2
	問38	自分は、学級経営・行事・校務分掌等で手応えを感じている。	3.90	3.60	0.30	4	10	6	0	0	2

※年度を振り返って、お褒めのことろ(改善点)がありましたらご記入ください。

4.12 3.97

【職員アンケートへの分析(コメント)】

○前期(5月)の結果に比べ、今回ほとんどの項目のポイントが上昇(平均で0.15ポイント)したことは、まずもって良い傾向であることは間違えない。

○前期（5月）の職員アンケートでは、『クリアになった最大の課題は、問18・19・20・27・28といった、校内あるいは校外との相談体制・協力体制、一言で言えば「チーム南郷」として学校の体制を整えていくことへの課題が見えていることである。丁寧な取組を通して、学校として一丸となっていけるように努めていきたい。』という結果であった。今回はその設問に注目して分析をした。

問18 学校は、教職員が一人で悩まないで済む、サポートのある学校体制だと思う。

11月 3.18 ← 5月 3.00

※順にA B C D E Fの人数を示す。

(6, 2, 7, 4, 3, 1) (2, 5, 7, 3, 3, 4)

問19 学校は、授業・学級経営を通し、生徒や保護者と信頼関係を築けている

11月 3.86 ← 5月 3.50

(3, 13, 4, 1, 0, 2) (0, 9, 6, 1, 0, 8)

問20 学校は、生徒が悩みなどを相談しやすい体制が整っている

11月 3.62 ← 5月 3.17

(2, 11, 6, 2, 0, 2) (0, 7, 7, 4, 0, 6)

問27 学校安全に関し、学校は、保護者・地域と連携し、協力・支援体制を築いている。

11月 3.90 ← 5月 3.63

(5, 10, 5, 1, 0, 2) (2, 8, 9, 0, 0, 5)

問28 学校は、職員全員が「チーム南郷」となって教育活動に取り組んでいると思う。

11月 2.89 ← 5月 3.05 マイナス0.15!

(3, 1, 9, 3, 3, 4) (2, 5, 9, 2, 3, 3)

★人数の移動を詳しく分析すると、Aの「良く当てはまる」と考える人数の増加が示すように、問28を除けば、5月期の結果より取り組みが向上し始めたことはいかかえ。課題は、Eの「あてはまらない」と感じる教員がそれぞれ3名ずつ存在する、問18と、今回ポイントが低下した問28である。

学年で動く傾向の強い中学校において、「学校一丸になって取り組む」という方針を掲げることの難しさを痛感する。

しかし、学校が一丸となる方針や方法のもと、教育課程や生徒指導が展開されることは大変重要であることは間違えない。今の南郷中には高いハードルに見えても、そこに向かって教職員全体の意識を高めることを続けていく必要があると考える。

【生徒アンケート結果】

評価項目	達成の程度的人数						H30 重心 値	H29 重心 値	差
	A	B	C	D	E	F			
◇学校生活の中で									
問1 安心して、楽しく学校生活を送れている。	194	44	4	6	5	2	4.64	4.69	-0.05
問2 授業の進め方や説明はだいたい満足できる。	104	100	19	16	12	4	4.07	4.25	-0.18
問3 学習でわかりにくいところは、先生に質問できる。	137	87	19	6	5	1	4.36	4.29	0.07
問4 先生は、いつも熱心に指導してくれる。	149	82	14	4	3	3	4.47	4.56	-0.09
問5 授業が工夫されていて、面白いと感じることがあった。	155	72	22	2	3	1	4.47		
問6 自分に必要な資質や能力が身につけてきたと感じることがある。	122	96	18	7	6	5	4.29		
問7 友達との関わりについて学ぶ機会があった。	168	50	15	5	5	11	4.53	4.64	-0.11
問8 自分の悩みなどを、先生や相談員の方に相談しやすい雰囲気がある。	100	71	36	22	15	11	3.90	3.98	-0.08
問9 南郷中学校が好きである。	188	37	12	6	10	2	4.53	4.66	-0.13
◇いじめ									
問10 先生方は、いじめの早期発見・早期解決に努力していると思う。	120	65	25	10	10	25	4.20		
問11 先生方は、いじめの再発がないよう努力している。（いじめが起こっていないときはFで回答します。）	58	30	12	8	8	139	4.05		
◇自分を振り返って									
問12 授業に意欲的に取り組み、内容を理解しようと頑張ってきた。	182	64	6	0	1	2	4.68	4.65	0.03
問13 各教科の宿題や提出物など期限に遅れずに提出するようになってきた。	152	82	10	6	4	1	4.46	4.54	-0.07
問14 学校の決まりを守って行動している。	207	38	3	3	1	3	4.77	4.79	-0.02
問15 学校行事などをとおして、クラス・学年で取り組んで楽しかった。	215	31	3	1	4	1	4.78	4.80	-0.02
問16 学校からのプリントなどを保護者に忘れずに渡せた。	112	93	18	22	6	4	4.13	4.33	-0.20
問17 自ら考え行動したり、自分を律することのできたりなど、自分には「自立心」が育ってきていると思う。	114	102	20	3	2	14	4.34		
問18 自分の居場所を見つけたり、互いに認め合ったり、人との関わりの中に喜びを見いだせる「共生力」が身についたと思う。	163	64	12	1	3	12	4.58		
問19 今までに、携帯電話やインターネットで迷惑し困った経験をしたことはない。（ある場合は、B～Dの回答となります。）	186	31	11	9	7	8	4.56	4.72	-0.17

【生徒アンケートへの分析（コメント）】

○今回のアンケートでは、南郷中が従来設定していた13の設問に、新たに6項目新設し、合計19問のアンケートを実施した点と、従来の4段階に対し、新たに「C：どちらでもない」を加え、5段階評価にした点が、変更点である。また分析手法に、重心値という分布傾向を数値で示し、全体の傾向や変化を掴めるように改善を図った。

- 従来の設問の重心値を比較すると、平均でH30 4.45 H29 4.53と、0.08ポイントとわずかであるがポイントが下がっている。
 程度こそわずかであるが、ポイント上昇設問は、次の2項目であった。
- 問3 学習でわかりにくいところは、先生に質問できる。 +0.07
 問12 授業に意欲的に取り組み、内容を理解しようと頑張ってきた。 +0.03
- 一方、主たるポイント下降設問は、
- 問2 授業の進め方や説明はだいたい満足できる。
 H30 4.07 ← H29 4.25 -0.18
- 問7 友達との関わりについて学ぶ機会があった。
 H30 4.53 ← H29 4.64 -0.11
- 問8 自分の悩みなどを、先生や相談員の方に相談しやすい雰囲気がある。
 H30 3.90 ← H29 3.98 -0.08
- 問9 南郷中学校が好きである。
 H30 4.53 ← H29 4.66 -0.13
- 問16 学校からのプリントなどを保護者に忘れずに渡せた。
 H30 4.13 ← H29 4.33 -0.20
- 問19 今までに、携帯電話やインターネットで迷惑し困った経験をしたことはない。(ある場合は、B～Eの回答となります。)
 H30 4.56 ← H29 4.72 -0.17
- 新設問においては、ポイントが全項目の平均値よりかなり低い設問に注目した。
- 問10 先生方は、いじめの早期発見・早期解決に努力していると思う。
 H30 4.20
- 問11 先生方は、いじめの再発がないよう努力している。(いじめが起こっていないときはFで回答します。) H30 4.05
- 今回ポイントの低かった3つは、「問8 相談しやすさ」「問11 いじめ再発防止」「問2 授業の進め方」であった。特に、自由記述においても、「楽しい!」といった声に混じり、相談のしやすさやいじめに関する声を上げた生徒が7名、授業の進め方について声を上げた生徒が18名いたことは見逃せない。生徒の不安を払拭していく努力に実際に取り組むことや、問7のように現時点で足りていないことを把握し、改善に努めることで、PDCAサイクルの面からも、この時期にアンケートをとっている良さにつなげていく必要がある。

【保護者アンケート結果】

評価項目	達成の程度の人数						重心値の比較		
	A	B	C	D	E	F	重心値 H30	重心値 H29	差
◇学校生活について									
問1 学校は、落ち着いて生活を送れる雰囲気である。	121	68	8	4	1	2	4.50	4.56	-0.06
問2 学校は、学校生活のみならず社会のマナーやルールを守ることに指導している。	85	95	7	5	2	10	4.32	4.44	-0.12
問3 学校は、様々な活動をとおして、自立心を育てている。	75	95	22	2	0	10	4.25		
問4 学校は、様々な活動をとおして、共生力を高め、思いやりの心や優しい心を育てている。	89	82	20	2	4	7	4.27	4.36	-0.09
問5 心配事や悩みなどがあつたときに、学校には相談しやすい雰囲気がある。	45	82	39	23	4	11	3.73	3.71	0.02
問6 学校は、生徒・保護者と信頼関係を築けている。	64	95	32	7	2	2	4.06		
◇学習について									
問7 学校は、生徒にとって「分かりやすい」授業をしている。	32	95	57	3	3	14	3.79	3.75	0.04
問8 生徒は、意欲的に学習に取り組んでいる。	65	102	25	7	2	3	4.10	3.98	0.12
問9 授業の分かりにくかった内容について先生に質問しやすい雰囲気がある。	45	76	55	11	4	13	3.77	3.65	0.12
問10 生徒は、宿題・提出物など期日までに提出している。	111	61	15	10	1	6	4.37	4.36	0.01
問11 学校は、生徒に必要な資質・能力を育てている。	36	104	41	8	3	12	3.84		
問12 学校は、幅広い学習資料・学習資源・情報機器等を取り入れて、授業改善に努めている。	31	91	46	11	4	21	3.73		
◇行事について									
問13 生徒は、学校行事に一生懸命に取り組んでいる。	159	37	6	2	0	0	4.73	4.77	-0.03
問14 FGC活動等をとおして、地域と連携して教育活動に取り組んでいる。	131	53	12	0	0	8	4.61	4.62	-0.01
問15 生徒たちが活躍する場面がたくさんあり、内容も充実している。	98	86	14	2	0	4	4.40	4.36	0.04
◇学校全般・その他									
問16 生徒は、学校生活が楽しいと感じている。	111	64	17	6	3	3	4.36	4.37	-0.00
問17 学校全体に活気がある。	95	81	24	1	0	3	4.34	4.34	0.00
問18 お子さんは、家で学校の話をよくしている。	79	67	33	18	7	0	3.95	4.03	-0.09
問19 お子さんは、部活動に一生懸命に取り組んでいる。(3年生の場合は、部活動に一生懸命に取り組んでいた。)	144	35	11	4	8	2	4.50	4.65	-0.15
問20 今までに、お子さんはSNS(携帯電話やインターネット)で迷惑し困った経験をしたことはない。(ある場合は、B～Dの回答となります。)	127	36	9	10	16	5	4.25	4.49	-0.24
問21 学校は、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進している。	68	91	25	2	3	14	4.16		
問22 学校安全に関し、学校は保護者・地域と連携し、協力・支援体制を築いている。	82	80	28	2	1	10	4.24		
問23 教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	86	74	28	3	2	10	4.24	4.44	-0.20
問24 学校は、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいると思う。	51	75	35	7	3	32	3.96		
問25 学校は、いじめの再発を防止するための取り組みに努めていると思う。(該当事案がなければFで回答ください。)	43	24	22	6	1	105	4.06		

【保護者アンケートへの分析（コメント）】

- 今回のアンケートでは、南郷中が従来設定していた17の設問に、新たに8項目新設し、合計25問のアンケートを実施した点と、従来の4段階に対し、新たに「C：どちらでもない」を加え、5段階評価にした点が、変更点である。また分析手法に、重心値という分布傾向を数値で示し、全体の傾向や変化を掴めるように改善を図った。
- 従来の設問の重心値を比較すると、平均でH30 4.25 H29 4.29と、0.04ポイントの違いこそあれ、ほぼ同程度の平均であったが、主たるポイント上昇設問は、
- 問8 生徒は、意欲的に学習に取り組んでいる。
H30 4.10 ← H29 3.98 0.12ポイント上昇
- 問9 授業の分かりにくかった内容について先生に質問しやすい雰囲気がある。
H30 3.77 ← H29 3.65 0.12ポイント上昇
- 一方主たるポイント下降設問は、
- 問2 学校は、学校生活のみならず社会のマナーやルールを守ることについて指導している。
H30 4.32 ← H29 4.44 0.12ポイント下降
- 問19 お子さんは、部活動に一生懸命に取り組んでいる。（3年生の場合は、部活動に一生懸命に取り組んでいた。）
H30 4.50 ← H29 4.65 0.15ポイント下降
- 問20 今までに、お子さんはSNS（携帯電話やインターネット）で迷惑し困った経験をしたことはない。（ある場合は、B～Eの回答となります。）
H30 4.25 ← H29 4.49 0.24ポイント下降
- 問23 教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。
H30 4.24 ← H29 4.44 0.20ポイント下降
であった。
- 新設問においては、ポイントが4ポイントを割り込んだウィークポイントに注目した。 問11 学校は、生徒に必要な資質・能力を育むことができている。
H30 3.84
- 問12 学校は、幅広い学習資料・学習資源・情報機器等を取り入れて、授業改善に努めている。
H30 3.73
- 問23 学校は、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいると思う。
H30 3.96
- 問23に象徴される南郷中学校教職員に対する印象を、ひたむきな実践と実績を通して変えていかねばならないと考える。自由記述では、学校に対するたくさんの応援・励ましや感謝の言葉に混じえ、4名の保護者から授業の進度に係る具体的なご意見も頂いた。具体的には授業進度への生徒の不安を払拭しながら、授業改善を進め、生徒に必要な資質・能力を身に付けさせていく必要があると考える。

【今回の結果を受けての総括】

今回、アンケート実施時期を10月末～11月初旬と早めたのは、即座に分析することを通し、アンケート分析結果から明らかになる課題について、残りの後期に改善できる内容があるはずだと考えたからである。

生徒や保護者の皆様からいただいたアンケートの自由記述については、教職員全てに配り、共有を図った。その中で、沢山の声援や感謝の言葉をいただいたことで、教育活動に自信を持って当たっていく勇気を南郷中学校はいただくことができた。

職員に「チーム南郷」という意識を醸成するのは、時間がかかるかもしれないが、生徒が伝えてきた、「相談のしにくさ、いじめにつながりかねないじりの指摘、授業進度への不安」等は、今年度内で改善していかねばならないことと捉える。また、保護者の方の意識に透けて見える「教育活動に熱心に取り組んでいないのでは？」という直接ではない声に対しても、一層の努力で応えていくしかないと思う。その上で学校は頑張っていると一層のご理解ご支援がいただけるようにしていきたい。

文章だらけで、読む気もしないという、お叱りもあると思いますが、読んでいただけた（この特集号にお付き合いいただいた）ことに感謝申し上げます。